

(お知らせ)

令和6年1月22日
航空幕僚監部

日米豪共同訓練（コープ・ノース24）の実施について

航空自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、海上自衛隊とともに、下記のとおり、日米豪共同訓練（コープ・ノース24）を実施します。

記

1 目的

日本、アメリカ合衆国及びオーストラリア連邦の3か国による共同訓練を実施し、部隊の戦術技量を向上させるとともに、日米共同対処能力及び3か国の相互運用性の向上を図る。また、人道支援・災害救援活動に係る共同訓練を実施し、部隊の能力及び参加国間の連携要領の向上を図る。

2 訓練期間

令和6年2月5日（月）～同年2月23日（金）
（展開撤収を含めた期間：令和6年1月19日（金）～同年3月6日（水））

3 実施場所

アメリカ合衆国グアム島及び北マリアナ諸島並びに同周辺空域

4 主要参加部隊等

(1) 部隊

第8航空団（築城）、第9航空団（那覇）、航空戦術教導団（百里等）、航空救難団（入間等）、警戒航空団（浜松）、第1輸送航空隊（小牧）、航空保安管制群（府中）、航空気象群（府中）、航空機動衛生隊（小牧）、自衛隊入間病院（入間）及び補給本部（十条）

(2) 機種及び機数

F-15J/DJ×6機、F-2A×6機、U-125A×1機、UH-60J×1機、E-767×1機及びC-130H×1機

(3) 人員

約500名

5 訓練項目

各種戦術訓練及び人道支援・災害救援に係る訓練